

○ 美幌中学校

- ・ 学校教育活動に関するアンケートについて
- ・ 学校評価アンケート結果（生徒・保護者集計）

令和2年2月吉日

美幌中学校 保護者各位

美幌町立美幌中学校長 竹次 康人

令和元年度学校教育活動に関するアンケートについて

余寒の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、本年度2回実施した学校教育活動に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果は裏面の通りとなりましたので、結果の総括と今後の教育活動改善の方向性をまとめました。今回のアンケートでは、学校と家庭とが協力してよりよい学習・生活習慣づくりを進める観点から、これまでと内容を変更し多くのご意見等をお伺いすることができました。いただいたご意見等は、全職員で共有・検討し、学校改善に努めてまいります。ご家庭におかれましても、お子さんと学習や日常生活の過ごし方等について語り合う材料にさせていただきたいと思います。

1 学習面に関して

- ・「計画的に行う学習」について“テスト前だけ”が大半（生徒 67%、保護者 56%）を占めた。また、“していない”との回答が生徒・保護者とも 15%前後となった。
- ・「学習内容を身に付けるのに望まれる時間」は、保護者・生徒とも“2時間以内”が 50%前後となった。

4月の全国学力・学習状況調査では、家庭学習が1時間に満たない生徒が半数以上でしたので、今回の結果から、“必要を感じながらも取り組めていない生徒”が少なくないことが読み取れます。学習に取り組んでいない生徒がいるのも課題です。学んだことを身に付けるための方法は「家庭学習」が最も多い結果となりました。学校では今後も、授業改善や学習サポート等の取組を推進してまいりますので、ご家庭におかれましても【家庭学習の習慣化】に向けて、お子さんへの声掛けや励ましをお願いいたします。

2 生活面に関して

- ・「いじめ対応」についての肯定意見（A+B）は生徒 78.1、保護者 66.5%となった。
- ・「先生は話を聞いてくれる」について、生徒の肯定意見が 93%となった。
- ・「平日のメディア利用」について“1～2時間”の意見が最も多く、「決めなくていい」については生徒の回答数が突出した。

「いじめ対応」について生徒の回答は概ねよい結果ですが、保護者回答では C+D 意見が 30%を越えました。同様に「先生は話を聞いてくれる」についても保護者回答は 68.8%に留まり、C+D 意見が 30%を越えました。学校での取組みを、より丁寧にご家庭にお伝えする必要があると考えています。

メディア利用については、生徒と保護者の意見が分かれました。確かに、制限時間等を決めずに節度を保つ力も大事ですが、目安を定め意識して生活することも大切と考えます。読書習慣については、巡回司書を活用しながら、読書活動の充実を図ります。ご家庭におきましても、お子さんとメディア利用の約束事を話し合ったり、本に触れる機会を意図的に作る等の取組をお願いいたします。

3 記述欄について

メディア利用の約束事は、「時間」に関わるものが圧倒的に多く、次に「利用場所」、そして「宿題や手伝い等を優先」という結果でした。いくつかご紹介しますので、ご家庭での参考にしてみてください。

＜例＞ ・やるべきことをやってから ・始める前に時間を決める ・寝室に持ち込まない ・親が見ても怒らない ・携帯は子供の物ではない事の自覚 ・ゲームは土日だけ ・アプリやゲームを大人が確認する ・ロックしない、チェックしていることを伝えている ・課金しない ・平日9時、土曜は11時 ・休憩をとる ・5時までは1時間、夕食後は9時まで ・家のwifiのみ ・リビングで使用 ・ながら勉強はしない ・フィルターをかけている ・テスト前は預かる ・寝る2時間前まで ・30分したら30分休む ・知らない人とやり取りしない、悪口を言わない ・テストの点数が悪ければ使用禁止！

体力向上については、新たなスポーツ大会やマラソンなど、様々なアイデアをいただきました。健康面については、校舎の老朽化による不安や不便さへのご指摘をいただいています。早急に対応できるものは対策を講じていきます。熱中症対策については、今年度、町より各教室に扇風機と、保健室にエアコンが設置されました。水道水が美味しくないのは、屋上タンクの汲み上げ方式によるものと思われます。なお、屋上タンクは定期的に業者による点検を行なっております。トイレ（便器）の汚れは、冬休み中、より強力な薬液を使用した洗浄を業者に依頼し、かなりきれいになりました。ただ、本校のトイレは井戸水を使用しているため、時間が経つと着色してしまう状況にあります。

その他としては、いじめ対応への質問・意見や、思いやり教育の難しさ、家庭との連携の在り方等が寄せられました。今後もご家庭へのご協力等についてをお願いを随時お知らせしていきますので、ご理解のほどお願いいたします。

4 全般に関して

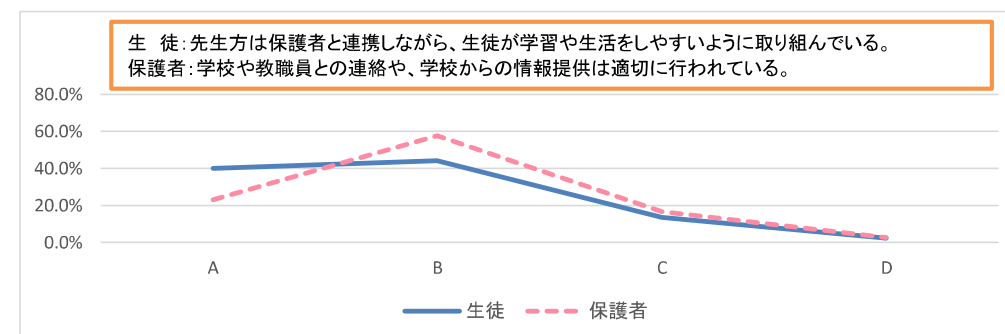
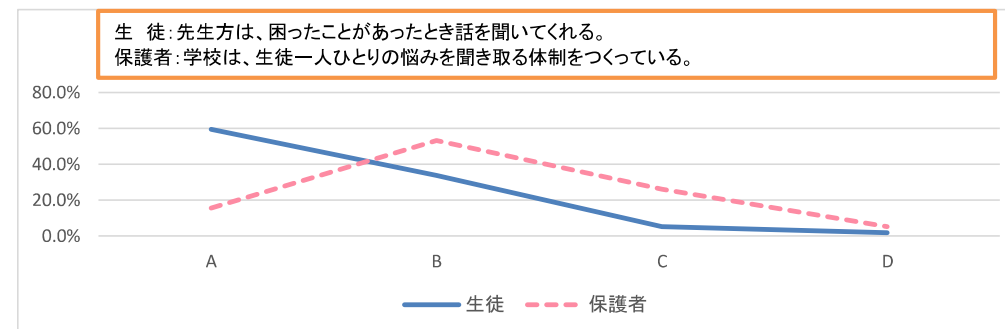
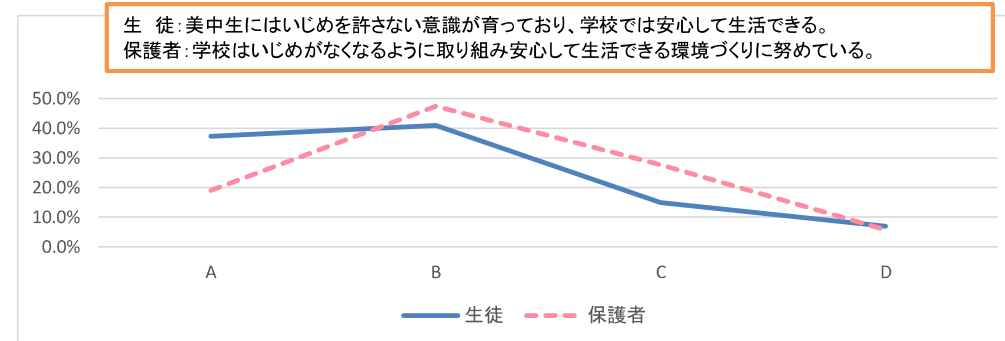
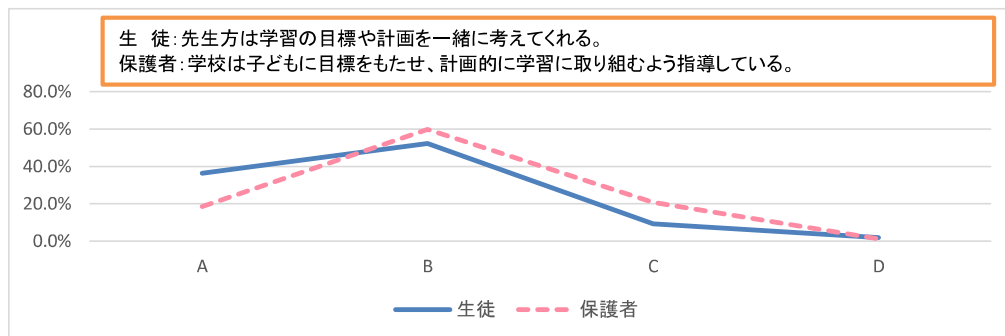
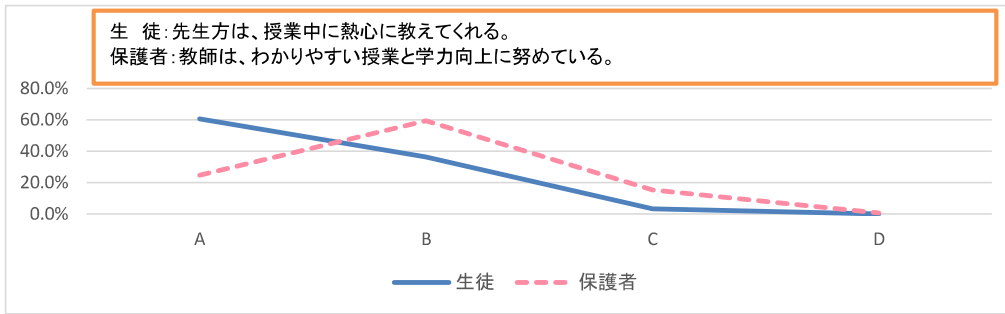
「規範意識や人間性を高めるために大切にしたいこと」は、保護者・生徒ともほぼ同一の結果となりました。「自律心」を高めたい親心と「友情」を大事にしたい子供心がグラフに表れました。全般的に、多くの肯定意見（A+B）をいただきましたが、折れ線グラフのA意見は全てにおいて生徒の回答が保護者の回答を上回りました。また、保護者のC回答も項目によっては少なくない状況です。生徒への日頃の対応はもとより、保護者の皆様への丁寧な説明等に努めてまいりますので、何かありましたら遠慮なく学校にお問い合わせいただきたいと思います。

今回、このような形のアンケートを通じて、生徒・保護者・学校の考えや意識が見えるようにすることで、日頃行なっている教育活動の意義や必要性について考える機会といたしました。これからの複雑で予測が難しい社会を自立的に生き抜く子どもを育てるためには、学校の教育活動だけでなく、保護者の皆様や地域の方々と共に、同じような視点に立って取り組んでいく必要があります。今後とも、よろしくお願いいたします。

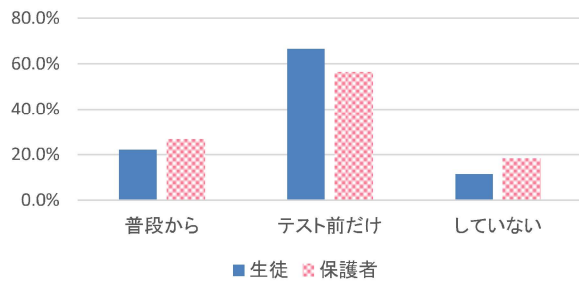
令和元年度 美幌中学校 学校評価アンケート結果【生徒・保護者集計】(グラフ)

令和2年2月 美幌町立美幌中学校

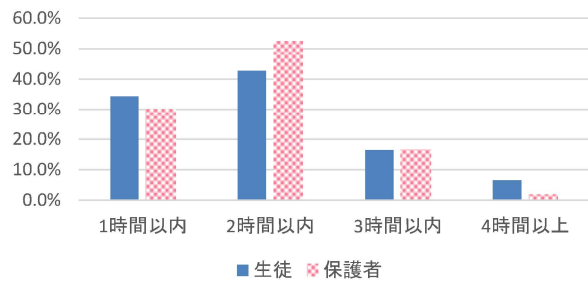
[A=あてはまる B=ややあてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない]



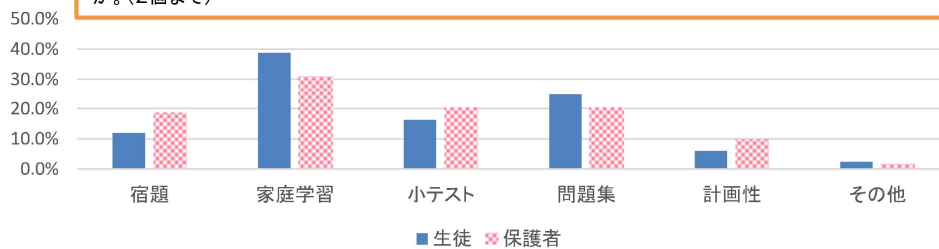
生徒：自分で計画を立てて学習に取り組んでいますか。
保護者：お子さんは自分で計画を立てて学習に取り組んでいますか。



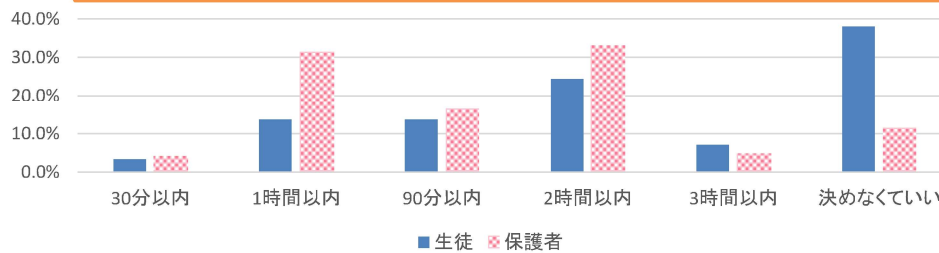
生徒・保護者とも：自分の学年の学習内容を身に付けるためには、1日どのくらい家庭学習が必要だと思いますか ※塾など除く



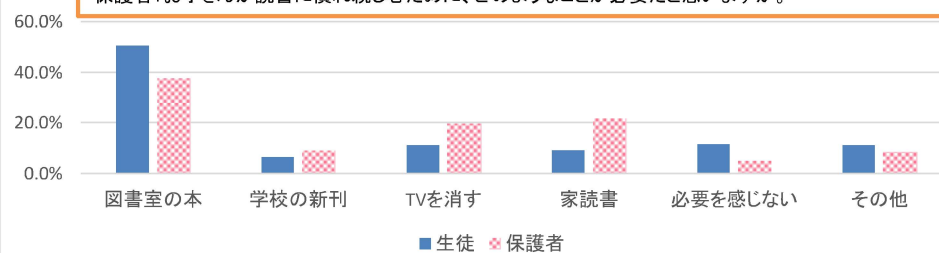
生徒・保護者とも：授業で学んだことをしっかりと身に付けるために、どのようなことが大切だと思いますか。(2個まで)



生徒・保護者とも：平日におけるテレビや携帯、ゲームなどメディアの利用時間は、合計でどの程度までが望ましいと思いますか。



生徒：読書の習慣が身に付くには、どのようなことが必要だと思いますか。
保護者：お子さんが読書に慣れ親しむために、どのようなことが必要だと思いますか。



生徒：自分の人間性を高めるために、どんなことを大切にしたいと思いますか。(2個まで)
保護者：お子さんが身に付ける、ルールやマナー、規範意識にはどのようなことを望みますか。

